Digital Photo Frame

framee-Touch

FMT-080

取扱説明書

重要

ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、大切に保管してください。

Lyumo

警告表示について

本書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

愛情点検 長年ご使用の製品の点検を！

ご使用の際このようなことはありませんか		ご使用を中止してください
●電源コードを動かすと、電源がONになったりOFFになったりする。 ●キャビネットが異常に熱い。 ●煙が出たり、こげくさい臭いがする。 ●使用中に異常な音や振動などがある。 ●その他の異常や故障がある。	⇒	故障や事故防止のため、電源プラグをはずし、必ずアイリバーサポートセンターにご連絡ください。 点検・修理に要する費用などはアイリバーサポートセンターにご相談ください。

もくじ

安全にご使用いただくために 1

ご使用の前に 5

特長 5

標準付属品 5

各部のなまえと機能 6

リモコンについて 7

スタンドの取り付け/取り外し 9

壁掛けで使用する場合 10

ＡＣアダプタの接続 11

コンピュータとの接続 11

デジタルカメラの接続 12

メモリーカードの挿入/取り出し 12

タッチスクリーン機能 12

操作手順 13

タッチスクリーン操作アイコンの内容 14

メインメニューの内容 15

故障かなと思ったら 21

クリーニング 21

付録 22

一般仕様 22

アフターサービス 23

製品の修理/交換について 23

修理・交換の手順 23

製品サポート総合案内/カスタマーサポート 23

カスタマーサポート 23

安全にご使用いただくために

ご使用になる前に、次の注意事項をよくお読みになり必ずお守りください。

⚠警告

万一、異常が発生したら

煙が出る、変な臭いや音がするなどの異常が発生したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてアイリバーサポートセンターに修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

キャビネットは外さない、改造しない

内部には電圧の高い部分があり、キャビネットを外したり改造すると火災や感電の原因となります。
内部の点検や修理はアイリバーサポートセンターにご依頼ください。

異物を入れない

本機の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災や感電または故障の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
万一、異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてアイリバーサポートセンターにご連絡ください。

禁止

花びんやコップをフォトフレームの近くに置かない

水やその他の液体、溶剤の入った容器を本機の近くに置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災や感電または故障の原因となります。
万一、水などが入ったときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてアイリバーサポートセンターにご連絡ください。

⚠ 警告

禁止

プラグを
抜く

不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。
平らで十分に強度がある安定した場所に置いてください。
万一、製品を落としたり、キャビネットを破損した場合は、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてアイリバーサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

水場での
使用禁止

水のある場所で使わない

風呂場など水が入ったり、ぬれたりする場所で使用しないでください。火災や感電の原因となります。

禁止

電源コードを傷つけない

電源コードの上に重いものをのせたり、本機の下敷きにならないようにしてください。また、無理に曲げたり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災や感電の原因となります。
コードが傷んだらすぐにアイリバーサポートセンターに交換をご依頼ください。

接触禁止

雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない

感電の原因となります。

⚠ 注意

禁止

置き場所を選ぶ

次のような場所に置かないでください。火災や感電または故障の原因となることがあります。

× 湿気やほこりの多い場所
× 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所
× 直射日光や照明光が直接画面にあたる場所
× 熱器具の近く
× 屋外

禁止

通風孔をふさがない

次のような使い方はしないでください。

× あお向けや横倒し、逆さまにする。
× 押し入れ、本箱など風通しの悪いせまい所に押し込む。
× じゅうたんや布団の上に置く。
× テーブルクロスなどをかける。

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。風通しをよくするために、製品の周囲10cm以内にものを置かないでください。

禁止

移動させるときは、外部の接続コードをはずす

電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、信号ケーブルなどの接続コードをはずしたことを確認の上、移動させてください。火災や感電の原因となることがあります。

指示に従う

旅行などで長期間使わないときは、電源プラグを抜く

安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。

指示に従う

プラグを持って抜く

電源コードや信号ケーブルを抜くときは、コードを引っ張らないでください。コードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。必ずプラグの部分を持って抜いてください。

⚠ 注意

ぬれた手で電源プラグにさわらないで

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

故障ではありません

- ■ ご使用初期において、バックライトの特性上、画面にチラつきが出ることがあります。この場合、電源スイッチをいったん切り、再度スイッチを入れなおしてご確認ください。
- ■ 液晶パネルは、表示する色や明るさにより微小な斑点およびむらが見えることがあります。
- ■ 画面上に常時点灯、または点灯していない画素が数点ある場合があります。これは、液晶パネルの特性によるものです。
- ■ 液晶パネルの特性上長時間同じ画面を表示していると、画面表示を変えたときに前の画面の残像(焼き付きのような症状)が発生する可能性があります。この場合、下記のいずれかの方法で徐々に改善されます。
  - ・画面の表示パターンを変える。
  - ・数時間電源を切っておく。
- ■ 本製品に使用しているバックライトには寿命があります。画面が暗くなったり、チラついたり、点灯しないときはアイリバーサポートセンターまでお問い合わせください。

ご使用の前に

このたびは本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用になる前に本書をよく読んで正しくお使いください。

特長

- ◆ 8型(20.3センチ) TFTカラー液晶パネル
- ◆ タッチスクリーン機能
- ◆ コンパクトフラッシュ、SDメモリーカード、マルチメディアカード、メモリースティックに対応*1
- ◆ 音楽・動画も再生可能
- ◆ デジタルカメラ対応*2
- ◆ ステレオスピーカー内蔵
- ◆ 自動電源オン／オフ機能
- ◆ 卓上でも、壁掛けでも使用可能

*1 メモリースティックは、ソニー株式会社の商標です。
コンパクトフラッシュ（Compact Flash ™）は、SanDisk Corpの商標です。
マルチメディアカード（MultiMediaCard ™）は、ドイツのInfineonTechnorogies AG社の登録商標であり、MMCAへライセンスされています。
*2 すべてのデジタルカメラに対応しているわけではありません。

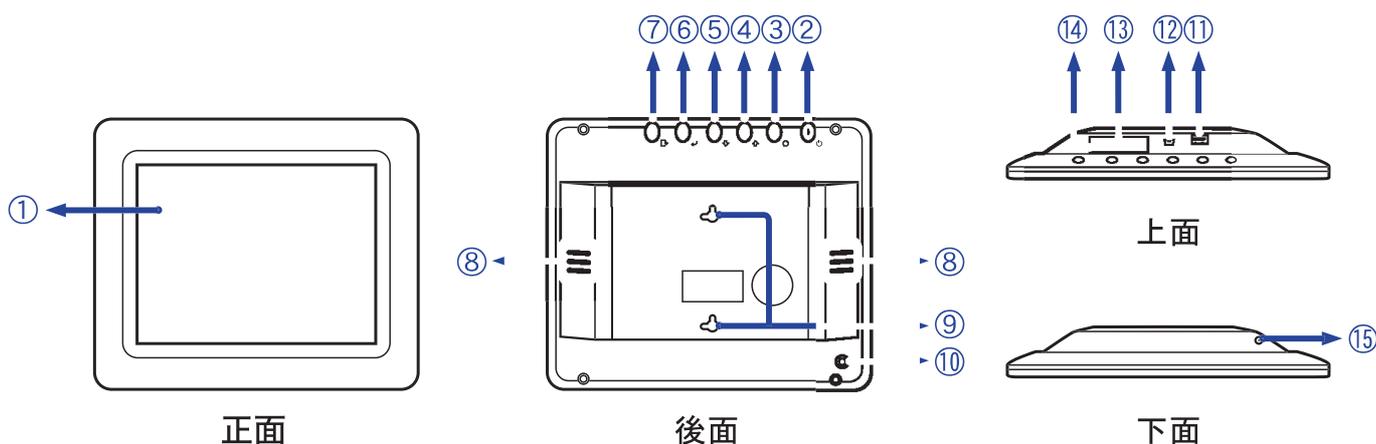
標準付属品

製品本体の他に、下記のものが全て含まれていることをご確認ください。

■ ACアダプタ*　■ スタンド　■ リモコン
■ クリーナー（布）　■ 取扱説明書/保証書（本書）

補足　* 付属のACアダプタは本製品専用です。他の機器には使用しないでください。
また、次のような場合は、サポート及び保証の対象外となります。

■付属以外のACアダプタをお使いになる場合
■日本以外の国でお使いになる場合

各部のなまえと機能

各部のなまえ	機能
① 液晶パネル	画像を表示します。
② 電源ボタン	電源のオン/オフをします。
③ メニューボタン	メニューを選択します。
④ スクロールアップボタン	カーソルを上に移動するときに使います。
⑤ スクロールダウンボタン	カーソルを下に移動するときに使います。
⑥ 決定ボタン	選択した項目を確定します。
⑦ ESCボタン	操作をキャンセルしたり、前の画面に戻ります。
⑧ ステレオスピーカー	音声を出力します。
⑨ 壁掛け用穴	壁掛け時に使います。
⑩ スタンド取り付け穴	付属のスタンドを取り付けます。
⑪ USBコネクタ	フラッシュメモリドライブを挿入します。
⑫ ミニUSBコネクタ	市販のUSBケーブルで、USB対応コンピュータと接続します。
⑬ 4 in 1 カードスロット	SDメモリーカード/マルチメディアカード/メモリースティックを挿入します。
⑭ コンパクトフラッシュスロット	コンパクトフラッシュを挿入します。
⑮ DC入力コネクタ	付属のACアダプタを接続します。

リモコンについて

⚠ **注意**　リモコンに指定以外の電池を使用しないでください。また、リモコンに電池を入れるときは、極性表示（プラスとマイナス）に従って正しく入れてください。電池が破裂したり液もれすることにより、火災やけが、周囲を汚損する原因となることがあります。

補足

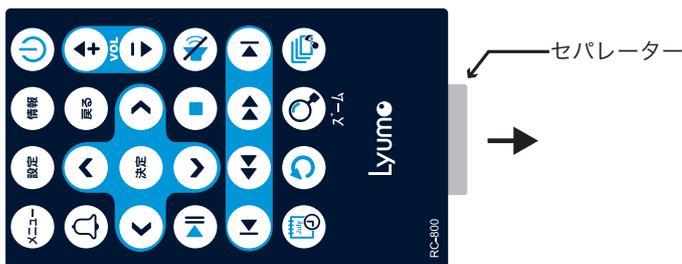
■リモコンを本機の近くで操作しても動作しなくなったら、電池の交換時期です。新しい電池と交換してください。使用電池はCR2025です。

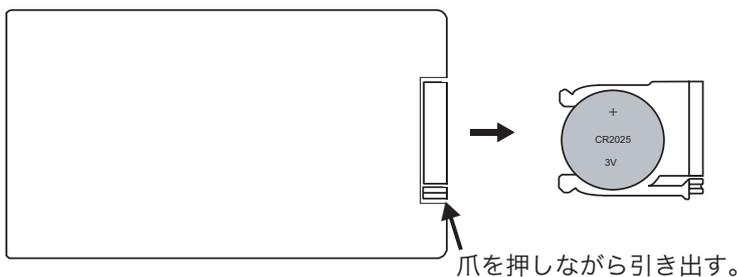
■リモコンは本機の液晶パネルの正面から約１mの範囲内で、液晶パネル面に向けて操作してください。

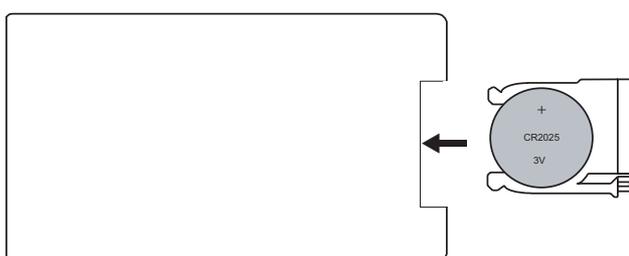
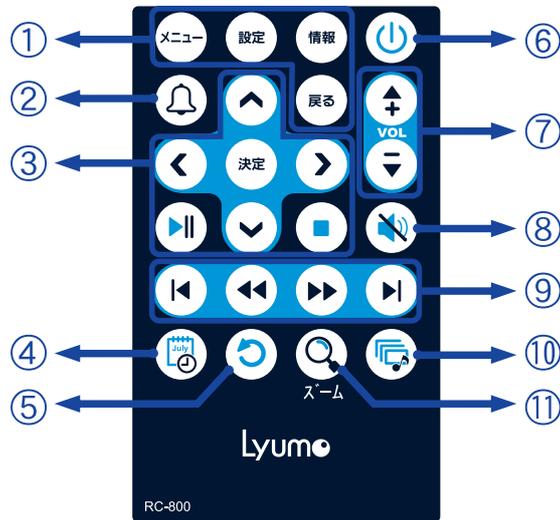
■液晶パネルに直射日光や強い照明が当たっているとリモコンが動作しなくなる場合があります。本体や照明の向きを変えてみてください。

■市販のリモコンは使用できません。必ず付属のリモコンをご使用ください。

● お使いになるまえに

初めて本機をお使いになるときは、セパレーターがリモコンの電池部に挟んでありますので、それを引き抜いてからお使いください。

● 電池の交換

1．リモコンの裏面の電池Boxの爪を押しながら、Boxを引き出します。

2．極性を間違えないように、電池を入れます。（CR2025 １個）

3．電池Boxを取り付けます。

① メニュー
メニューを選択します。
設定
設定メニューを表示します。
情報
再生しているファイルの情報を表示します。
戻る
操作をキャンセルしたり、前の画面に戻ります。

② アラーム
アラームのオン/オフをします。

③ ∧/∨/＜/＞
カーソルを上下左右に移動させせます
決定
選択した項目を確定します。

▶||
ファイルの再生、再生中のファイルを一時停止します。

■
再生を停止します。

④ クロックとカレンダー
時間と日付を表示します。
ボタンを押すたびに次のように切り換わります。

→ クロック → アナログ時計 → クロックとカレンダー →

⑤ 回転
映像を回転することができます。ボタンを押すたびに時計回りに画像が回転します。（写真再生時のみ）

⑥ 電源
電源のオン/オフをします。

⑦ VOL（ー小/＋大）
音量を調節します。

⑧ 消音
音声を一時的に消します。

⑨ |◀/▶|
選択画面でページを移動します。
再生中にこのボタンを押すと、前/次のファイルを再生します。リピートモードが1ファイルの時には、再生しているファイルを頭から再生します。

◀◀/▶▶
動画及びオーディオファイル再生中にこのボタンを押すと、巻き戻し/早送りすることができます。

→ 2倍速 → 4倍速 → 8倍速 → 16倍速 → 32倍速 → 標準再生 →

⑩ 写真+音楽
写真のスライドショー再生を行いながら音楽を再生します。

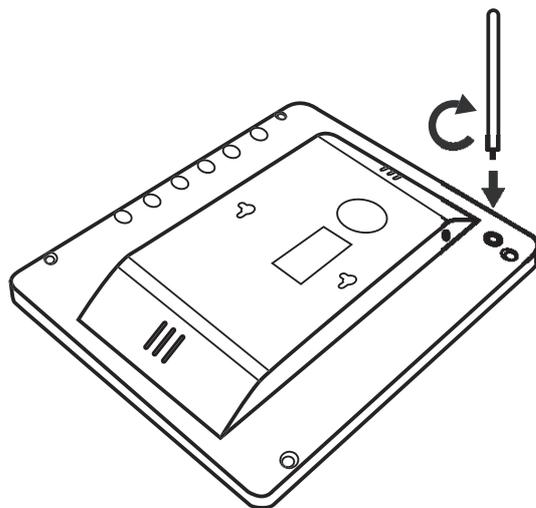
⑪ Zoom
拡大/縮小表示させることができます。
ボタンを押すたびに次のように切り換わります。
写真再生
→ 150%→200%→ 25%→ 50%→100% →
動画再生
→ 2倍 → 4倍 → 標準 →

スタンドの取り付け/取り外し

注意

- ■スタンドの取り扱いは安定した台の上で行ってください。本機が転倒・落下してけがや故障の原因となります。
- ■製品に強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- ■スタンドの取り付けや取り外しを行う場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電や故障の原因となります。

<取り付け>

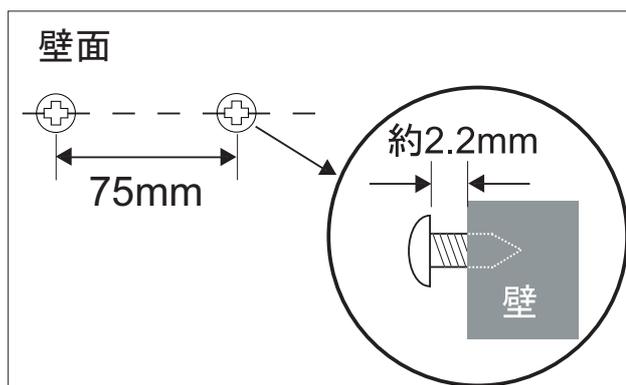
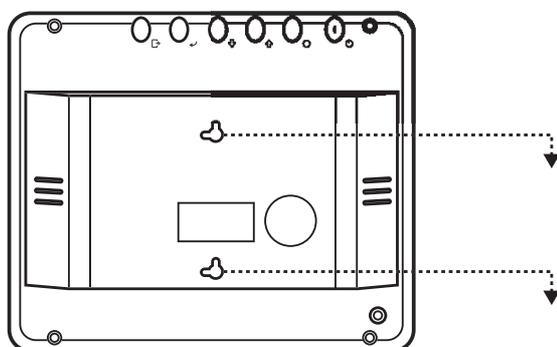
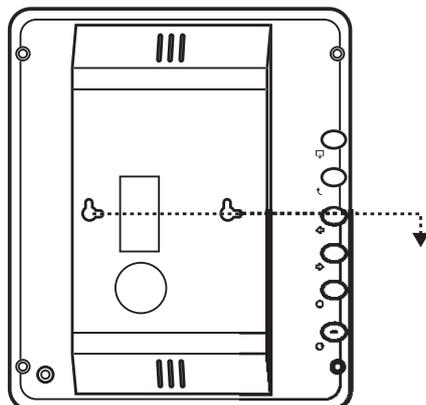
1.平らで安定した台の上に、製品の画面が傷付かないようにやわらかい布を敷き、画面を下にして置きます。
2.付属スタンドを図のように右へまわして取り付けます。

<取り外し>

1.平らで安定した台の上に、製品の画面が傷付かないようにやわらかい布を敷き、画面を下にして置きます。
2.スタンドを左へまわして取り外します。

壁掛けで使用する場合

⚠注意 ■壁掛け用ネジを取り付ける壁の材質に注意してください。石膏ボードや薄いベニヤ板などでは、「壁掛け用ネジ」がゆるみ、本機が落下する恐れがあります。材質のしっかりした箇所を選んで固定してください。

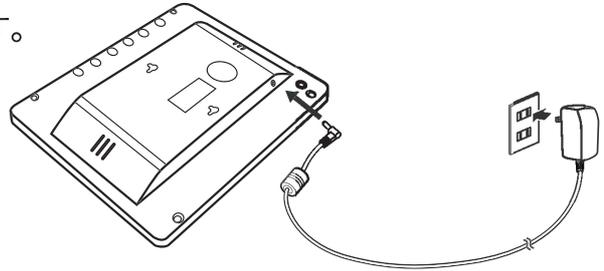
本機は壁掛で使用できます。２つの壁掛け用穴(7mm)を使用して、下記の手順にしたがって取り付けてください。

1.スタンドを取り外します。
2.本機を固定する場所を決め、径６mmサイズのネジ２本を壁に取り付けます。

3.本機の壁掛け用穴を２で取り付けたネジに引っ掛けて固定してします。

縦掛け

ACアダプタの接続

⚠注意

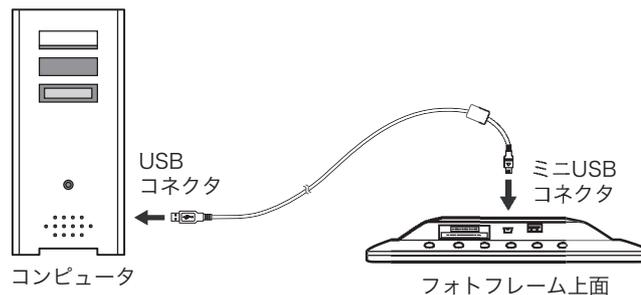
■安全のため、接続する前に、ACアダプタをコンセントから抜いて行ってください。感電や故障の原因となることがあります。

■市販のACアダプタは使用できません。必ず付属のACアダプタをご使用ください。

1.付属のACアダプタをDC入力コネクタに接続します。
2.ACアダプタをコンセントに接続します。
3.接続すると自動的に電源がオンになります。

コンピュータとの接続

コンピュータと接続することで、コンピュータ内の画像データを各メディアへ直接コピーしたり、各メディアの画像データをコンピュータにコピーできます。コンピュータに接続中は、「カードリーダーモード」が表示され、本機の操作はできません。

1.本機のミニUSBコネクタとコンピュータのUSBコネクタを市販のUSBケーブルで接続します。

【接続例】

補足

■ USBケーブルは片側がミニUSBコネクタ、片側はお使いのコンピュータのUSBコネクタに合ったものをご用意ください。

■ 初めてお使いになるときは、本機がコンピュータに完全に認識されるまでに、多少時間がかかる場合があります。

2.コンピュータの画面にリムーバブルディスクとして、認識されることを確認してください。

リムーバブル ディスク (G:) リムーバブル ディスク (H:) リムーバブル ディスク (I:)

補足

■ コンピュータによっては、表示される名称が異なることがあります。

■ 表示されるアルファベットは、コンピュータにより異なります。

3.コンピュータ上で、各メモリー⇔コンピュータへデータをコピーします。

4.コンピュータから取り外す場合は、コンピュータ画面右下のタスクバーにある「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをクリックしてから、適切に取り外してください。

補足

■ 本機をコンピュータから取り外す場合、適切な方法で行わないとデータの消失、破損の原因となることがあります。

デジタルカメラの接続

⚠注意

■接続するデバイスが電力を多く消費する場合、接続できないことがあります。
■すべてのUSBマスストレージデバイスの動作を保証するものではありません。

USBマスストレージ対応のデバイスを、ご利用になれます。例えば、USBマスストレージ対応のデジタルカメラを利用すれば、メモリーメディアを取り外すことなく、直接デジタルカメラを本機に接続することにより、撮影した写真を本機で表示したり、お好みの写真をメモリーへコピーすることができます。

メモリーカードの挿入／取り出し

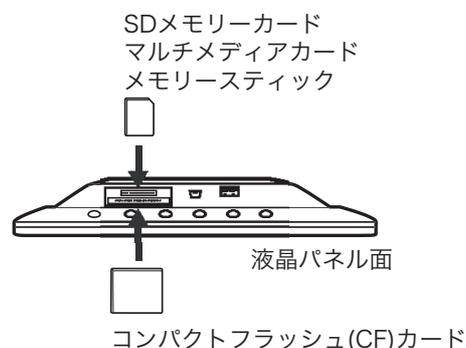
⚠注意

■挿入の向きに注意してください。間違った方向に無理に押し込んだり、斜めに無理に押し込むと、本機やメモリーカードが破損する恐れがあります。取り外すとき以外はメモリーカードに触れないでください。
■各スロットによって対応しているメモリーカードが異なりますので、メモリーカードを挿入するスロットを確認して挿入してください。
■１つのスロットに同時に複数のメモリーカードを挿入することはできません。
■本機の電源がオンの時には、絶対にメモリーカードを取り出さないでください。メモリーカード内のデータや、メモリーカード自体が破壊される恐れがあります。取り出す際は必ず、本機の電源をオフにした後に行ってください。

● メモリーカードの挿入

ラベル面をよく確認して挿入します。

SDメモリーカード**/**マルチメディアカード**/**メモリースティック：
挿入時は金属面を、本機の液晶パネル面に向けて挿入

コンパクトフラッシュ（**CF**）カード：
挿入時はラベルおもて面、または「▲」や「↑」の記載のある面を、本機の液晶パネル面に向けて挿入

● メモリーカードの取り出し

電源をオフにした後、本機からゆっくり引き抜きます。

タッチスクリーン機能

■マルチポイントタッチには対応していません。
■本機起動時にタッチスクリーン機能が自動調整されます。起動時に画面をタッチしないでください。

指で画面上のアイコンをタッチして操作を行います。

操作手順

1. メモリーカードまたはUSBメモリを使用する場合は、本機に挿入してから電源をオンします。
   補足 画面を指でタッチしても電源オンできます。
2. 画面をタッチして操作する場合は、タッチ操作のロックを解除します。
   1）画面のどこかをタッチすると、画面右上角にロック解除アイコンが表示されます。
   2）ロック解除アイコンをタッチすると、タッチスクリーン操作アイコンが表示されます。
   補足 画面のタッチ操作を中止して数秒後に、タッチスクリーン操作アイコンが消え、タッチ操作がロックされます。

3. 電源を入れるとデバイスは自動的にフォトフレーム（内部メモリ）を選択します。メモリカードまたはUSBなどの外部メモリを使用する場合は、画面の（デバイスアイコン）をタッチし、SD/MMC（外部メモリ）をタッチします。

4. メインメニューアイコンが3つ表示されています。画面の（メニュー選択アイコン）またはリモコンのメニューボタンで起動させたいメインメニューアイコンを中央に移動させ、メインメニューアイコンをタッチまたは、リモコンの決定ボタンを押します。

   例えば、“写真”を再生したいときは、サムネイルをタッチまたは、リモコンの∧/∨/く/＞ボタンでファイルを選択し決定ボタンを押して、ファイルを再生します。サムネイル画面で他のページに移動するには、画面の / （上/下アイコン）をタッチまたは、リモコンの|◀/▶|ボタンを押します。

補足 本機後面のボタンでも操作できます。

タッチスクリーン操作アイコンの内容

アイコン	機能
ロック解除	タッチ操作のロックを解除します。画面のどこかをタッチすると表示されます。
ロック	タッチ操作をロックします。
電源	電源のオン/オフをします。
メニュー選択	メニューを選択します。
左/右	カーソルを移動させます。 写真+音楽, 音楽, ムービー： 再生中にこのボタンを押すと、前/次のファイルを再生します。再生できるファイルが1ファイルしかない場合は、再生しているファイルを頭から再生します。 写真：再生中にこのボタンを押すとそれぞれの方向へ90度回転します。
決定	選択した項目を確定します。
デバイス	メモリの選択をします。(SD/MMC, フォトフレーム)
回転	映像を回転することができます。ボタンを押すたびに時計回りに画像が回転します。（写真再生時のみ）
再生/一時停止	ファイルの再生、再生中のファイルを一時停止します。
キャンセル	操作をキャンセルしたり、前の画面に戻ります。
上/下	選択画面でページを移動します。 写真：再生中にこのボタンを押すと前/次のファイルを再生します。
ボリューム	音量を調節します。
コピー	メモリカードまたはUSBメモリからファイルをコピーします。
削除	内部メモリからファイルを削除します。

メインメニューの内容

項目	機能
写真	写真を再生します。
音楽	音楽を再生します。
写真+音楽	写真のスライドショー再生を行いながら音楽を再生します。
ムービー	動画を再生します。
設定	下記による。
クロックとカレンダー	時間と日付を表示します。画面の ↩ (決定アイコン)またはリモコンの決定ボタンを押すと、設定画面になります。（P.19による。）
アラーム電源入	アラームと自動電源オン/オフの設定をします。（P.19による。）
編集	ファイルのコピー/削除をします。（P.20による。）

設定

フォト設定　自動再生

画面設定　カスタムセットアップ

終了

調整項目	画面の状態/調整ボタン
フォト設定	P.16による。
自動再生	P.17による。
画面設定	P.18による。
カスタムセットアップ	P.18による。
終了	メインページへ戻ります。

フォト設定

再生間隔 映像効果

タイプ表示 スライドショー

参照

調整項目	画面の状態/調整ボタン	
再生間隔	再生間隔の設定をします。 （5秒, 10秒, 15秒, 30秒, 1分, 3分, オフ）	
映像効果	効果なし	標準再生します。
	ブラインド(垂直)	画像がブラインドのように上から下へ移動しながら次の画像に切り替わります。
	ブラインド(水平)	画像が右から左へ移動しながら次の画像に切り替わります。
	B&Wフェード(垂直)	モノクロ画像が上から下へ移動しながら次の画像へ切り替わり、下から上へ色がカラーに切り替わります。
	B&Wフェード(水平)	モノクロ画像が左から右へ移動しながら次の画像へ切り替わり、右から左へ色がカラーに切り替わります。
	ブロック水平	画像がブロック模様の大きさを水平に変化させながら次の画像に切り替わります。
	フィル	画像がブロック模様を拡大させながら次の画像に切り替わります。
	シズル	画像がブロックのジグザグ模様になりながら次の画像に切り替わります。
	ダイアグフェード	画像がブロック模様になりながら次の画像に切り替わります。
	ダイヤモンド	画像が微粒子模様になってゆらゆら揺れながら次の画像に切り替わります。
	クリスクロス	画像がブロック模様をクロスさせて移動しながら次の画像に切り替わります。
	ドゥリズル	画像がブロック模様を積み重ねて移動しながら次の画像に切り替わります。
	ファイングレイン	画像が微粒子模様になって右下から左上へ移動しながら次の画像に切り替わります。
	ダイアグライン	画像が斜線模様になりながら次の画像に切り替わります。
	フェードイン	画像がフェードインしながら次の画像に切り替わります。
	ランダム	映像効果をランダムに行います。
タイプ表示	スクリーンフィット	オリジナルの縦横比で表示します。
	全画面	画面全体に表示します。

フォト設定

調整項目	画面の状態/調整ボタン	
スライドショー	標準	通常のスライドショーを表示します。
	モーション	写真が拡大表示からズームアウトして次の画像に切り替わります。
	時間表示	左側に時計を、右側に通常のスライドショーを表示します。
	カレンダー表示	左側にカレンダーを、右側に通常のスライドショーを表示します。
参照	サムネイル	ファイルをサムネイルで表示します。
	ファイルマネージャ	ファイルをファイル名で表示します。

自動再生

写真　音楽

ムービー　オートプレイ

調整項目	画面の状態/調整ボタン	
写真	オン	写真モードにしたとき自動でファイルを再生します。
	オフ	写真モードにしたときファイルを一覧にします。
音楽	オン	音楽モードにしたとき自動でファイルを再生します。
	オフ	音楽モードにしたときファイルを一覧にします。
ムービー	オン	ムービーモードにしたとき自動でファイルを再生します。
	オフ	ムービーモードにしたときファイルを一覧にします。
オートプレイ	電源を入れたときに自動再生するモードを選択します。 オフ 写真 音楽 ムービー 写真+音楽 クロック（デジタル時計） アナログ時計 カレンダー	

画面設定

輝度　コントラスト　彩度

調整項目	画面の状態/調整ボタン
輝度	輝度の設定をします。 -7 ～ +7
コントラスト	コントラストの設定をします。 -7 ～ +7
彩度	彩度の設定をします。 -7 ～ +7

カスタムセットアップ

OSD言語　エンコーディング　リピートモード　デフォルト　Touch Calibration　ファームウェアVer

調整項目	画面の状態/調整ボタン
OSD言語	画面に表示される言語の設定をします。 英語 日本語
エンコーディング* *データを一定の規則に基づいて符号化すること	ファイルのコードタイプを設定します。 西ヨーロッパ 中央ヨーロッパ 日本語(Unicode)：世界共通コード 日本語(Shift-JIS)：日本標準コード
リピートモード	リピートの設定をします。（写真モード，音楽モード，ムービーモード） オフ １ファイル フォルダ すべて
デフォルト	工場出荷設定に戻します。 読み込み
Touch Calibration	タッチスクリーン機能を自動調整します。 Calibration **補足**　自動調整中は、画面をタッチしないでください。
ファームウェアVer	本機のバージョンを表示します。

クロックとカレンダー

ディスプレイ　日付の設定
時刻の設定　終了

調整項目	画面の状態/調整ボタン
ディスプレイ	時計とカレンダーの表示を設定します。 クロック アナログ時計 クロックとカレンダー
日付の設定	日時を設定します。 変更する数字をタッチして設定します。Yesアイコンをタッチすると、日付を確定します。
時刻の設定	時刻を設定します。 変更する数字をタッチして設定します。Yesアイコンをタッチすると、時刻を確定します。
終了	メインページへ戻ります。

アラーム電源入

電源オンの有効　電源オフの有効
電源入設定　アラーム入
アラーム時間設定　終了

調整項目	画面の状態/調整ボタン	
電源オンの有効	自動電源オンの設定をします。 オン, オフ	
電源オフの有効	自動電源オフの設定をします。 オン, オフ	
電源入設定	電源オン	自動電源オンする時刻を設定します。
	電源オフ	自動電源オフする時刻を設定します。
アラーム入	アラームの設定をします。 オン, オフ	
アラーム時間設定	アラーム時刻を設定をします。	
終了	メインページへ戻ります。	

編集

＜選択したアイコンの枠色＞

ファイルのアイコンを選択した状態で枠色が変わります。　枠

オレンジ枠：選択状態でカーソルの位置
青枠：選択状態
グレー枠：非選択状態でカーソルの位置

1.ファイルを選択するとオレンジ枠になり、カーソルを移動させるとオレンジ枠から青枠に変わります。

2.選択状態を解除するには、もう一度アイコンを選択して、オレンジ枠/青枠をグレー枠に変えます。

＜ファイルのコピー＞

1.コピー元メモリの「SD_MMC（外部メモリ）」を選択します。
　* SD_MMCから内部メモリへのコピーができます。内部メモリからSD_MMCへのコピーはできません。

2.一覧からコピーするファイルをタッチするかリモコンの ∧/∨/＜/＞ ボタンでファイルを選択し、決定ボタンを押します。オレンジ枠/青枠が選択したファイルになります。

3.画面の （コピーアイコン）をタッチします。“フラッシュにコピーされました”と表示されるので、“Yes”を選択してコピーします。
　*コピーされたファイルは「DPF_Favorites」フォルダに保存されます。

＜ファイルの削除＞

1.削除するファイルがあるメモリの「NAND（内部メモリ）」を選択します。
　* 内部メモリ内のファイルの削除はできますが、SD_MMC内のファイルの削除はできません。

2.一覧から削除するファイルをタッチするかリモコンの ∧/∨/＜/＞ ボタンでファイルを選択し、決定ボタンを押します。オレンジ枠/青枠が選択したファイルになります。

3.画面の （削除アイコン）をタッチします。“ファイルを削除しますか？”と表示されるので、“Yes”を選択して削除します。

故障かなと思ったら

「故障かな？」と思ったら、アイリバーサポートセンターにお問い合わせいただく前に、下記のチェックポイントをチェックしてみてください。
また、iriverホームページには、製品別にQ&A（よくある質問）が用意されています。同様のトラブルの解決方法が掲載されていないかご確認ください。
もしここに記載されていないような症状が起こったり、記述通りのチェックをしても改善されなかった場合は、使用を中止し電源プラグをコンセントから抜いて、アイリバーサポートセンターにお問い合わせください。

症状	チェックポイント
① 映像が出ない	□ 電源は入っていますか？ □ ブライトネスが最小になっていませんか？ □ メモリーカードの向きは間違っていませんか？ □ メモリーカードは壊れていませんか？
② メモリーカードが読めない 画像が再生されない	□ メモリーカードは壊れていませんか？ □ 対応している画像ですか？
③ 音が出ない	□ 音量調整が最小になっていませんか？ □ 消音になっていませんか？

クリーニング

■ **万一、本機内部に異物または水などの液体が入ったときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてアイリバーサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電または故障の原因となります。**

■ **安全のため、必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因となることがあります。**

補足

■ 液晶パネル表面は傷つきやすいので、硬い物でこすったり、ひっかいたりしないでください。

■ キャビネットや液晶パネルを痛めないために、次の溶剤は使用しないでください。

・シンナー　　・スプレークリーナー
・ベンジン　　・ワックス
・研磨剤　　　・酸性、アルカリ性の溶剤

■ キャビネットにゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

キャビネット　柔らかい布を薄い中性洗剤でわずかに湿らせて汚れを落としてください。その後乾いた柔らかい布で拭いてください。

液晶パネル　定期的に柔らかい布でやさしく拭いてください。ティッシュペーパー等で拭くと傷が入る恐れがありますので、使用しないでください。

付録

一般仕様

仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

液晶パネル	駆動方式	a-Si TFT アクティブマトリックス
	サイズ	対角：20.3cm／8型
	画素ピッチ	水平 0.2535mm×垂直 0.2535mm
	輝度	300cd/m^2（標準）
	コントラスト	250：1（標準）
	視野角	左右各65°上下65°（標準）
最大表示色		約26.2万色
解像度		800×600
対応フォーマット		写真：JPEG / BMP
		音楽：MP3 / WMA
		動画：Motion-JPEG / MPEG-1, -2, -4 (SP / ASP)
最大表示範囲		水平：162.2mm　垂直：121.7mm
入力電源		DC5V 2A (ACアダプター使用)
消費電力		10.5W（最大）
外形寸法, 重量		238（幅）× 198（高）× 39（奥行）mm, 0.86kg
環境条件		動作時：温度 5～35℃ 湿度 10～80% (結露なきこと) 保管時：温度 −20～60℃ 湿度 10～70% (結露なきこと)

アフターサービス

製品の修理／交換について

製品の修理／交換の受付先はアイリバーサポートセンターです。製品に不具合が発生し、修理が必要と思われる場合は、ご購入店へ製品をお持ちにならずに、まずアイリバーサポートセンターへお問い合わせください。不具合の内容によっては、修理をしなくても解決できる場合がございます。詳しくは、本書裏表紙の保証規定をご参照ください。

修理・交換の手順

① お客様からアイリバーサポートセンターへ直接お問い合わせください。

② アイリバーサポートセンター修理担当者が修理または交換の必要性を判断します。

③ 修理または交換が必要な場合、アイリバーサポートセンターから返送整理番号（RMA 番号）と不具合品の返送方法をお客様にご案内します。

④ 不具合品を弊社指定先へ返送整理番号（RMA 番号）を記載してご返送ください。

⑤ 弊社にて返送品を受領後、お客様へ修理完了品または交換品を発送いたします。

＊ 修理依頼を受けました依頼品の内部のデータ関係については、一切保証致しませんので、ご了承願います。

製品サポート総合案内／カスタマーサポート

Web サイトの「製品サポート総合案内」には、製品別にQ&A（よくある質問）が用意されています。また、ファームウェア、ソフトウェア、取扱説明書などの最新版をダウンロードすることもできますので、問題解決にぜひお役立てください。

カスタマーサポート

① 保証書の記入事項

本書の裏表紙に保証書が記載されております。お買い上げの際は必ず販売店より［購入日］と［販売店印］欄などの記入をお受けください。保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。また、保証規定が記載されていますのでよくお読みください。

② 修理をご依頼の前に

Web サイトのQ&A（よくある質問）をよくお読みいただき、それでも解決しない場合にはアイリバーサポートセンターまでご相談ください。お客様が本機に保存したファイルの損失ならびに障害につきましては、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。修理や点検に出す際には必ずバックアップをお願いいたします。修理や点検のために本機が初期化される場合があります。

アクセサリー・オプション品に関するご注文は

03-6739-3803 受付時間 9:00～20:00 土・日・祝祭日 11:00～20:00（年末年始を除く）

http://www.iriver.jp/support/

ご購入後のサポートに関するお問い合わせは

アイリバー サポートセンター

0570-002-220 受付時間 10:00～18:00（土・日・祝祭日、年末年始を除く）

http://www.iriver.jp/

この度は、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
より良いサポートを受けていただくために、お買い上げいただきました製品のユーザー登録をiriverホームページで行ってください。
iriverホームページには、iriver / Lyumoブランドをはじめ、当社取り扱い製品についての最新情報や技術サポートなどの役立つ情報が満載です。機能の拡張や改良された機能のアップグレードサービスも無償で受けることができます。

■ 個人情報の取扱いとセキュリティポリシー

[利用および提供]

1. 当社は、当社のホームページを訪れるご利用者から収集した個人を識別または特定できる情報（以下「個人情報」といいます）を、以下に定める目的のために利用することがございます。また当社のホーム ページ上で収集した個人情報と合わせ利用させていただくことがございます。各サービスの提供または以下に定める目的以外に、当社はご利用者の個人情報を利用することはございません。
   (1) 修理やお問い合わせなどのサービスを提供するため
   (2) 商品およびサービスの確認やお届けのため
   (3) ご利用者に対して当社の商品やサービスを紹介するため
   (4) ご利用者に対して当社に対するご意見や感想（商品およびサービスに対するご意見やご感想も含む）のご提供をお願いするため
   (5) 当社がご利用者に別途連絡の上、個別にご了解をいただいた目的に利用するため
   (6) ご利用者の属性（年齢、性別、住所など）ごとに分類され、個人を特定できない統計的資料を作成するため。
2. 当社は以下のいづれかに該当する場合を除き、ご利用者の個人情報を第三者に開示いたしません。なお、(1) に基づく個人情報の開示にあたっては、開示先に対して、ご利用者の個人情報を厳重な管理体制のもとで保持させ、かつ他の第三者へ開示または当社が承認した目的以外の利用は行わせないようにいたします。
   (1) ご利用者に各サービスを提供する上で必要となる業務委託先に開示する場合
   (2) ご利用者が事前に承諾された場合
   (3) 法令により開示が要求される場合
   (4) 当社ご利用者，第三者の権利または財産を保護するために開示する必要がある場合

[管理・保管]

当社は、ご利用者から提供を受けた個人情報を厳重な管理体制のもとで管理，保管し、上記に定める場合以外で、ご利用者の個人情報が第三者に漏洩することのないように合理的な範囲でセキュリティの強化に努めます。

■ お問い合わせの前に

iriverホームページには、製品別にQ&A（よくある質問）が用意されています。問題解決にお役立ていただき、同様のトラブルの解決方法が掲載されていないかご確認ください。

[製品に関するお問い合わせ]

アイリバー サポートセンター	0570-002-220
受付時間：**月～金**（祝祭日・年末年始を除く） **10:00～18:00** ホームページアドレス：http://www.iriver.jp/	E-mailでのお問い合わせは ホームページのメールフォームを ご利用ください

誠に恐れ入りますが、年末年始などのサポートセンター休業日にはお電話をお受けできない場合もございますのであらかじめご了承ください。また、サポートセンターの電話が通話中の場合、誠に恐れ入りますがしばらくたってからおかけ直しいただけますようお願い申し上げます。

【保証規定】

1. クイックスタートガイド・取扱説明書等に従った正常な使用状態で故障した場合は、本保証書の記載内容に基づき、無料修理または同等品と交換いたします。製品交換となった場合の保証期間は故障前の製品保証期間に準じます。
2. 保証期間内に故障して修理または交換を依頼される場合は、お買い上げの販売店または弊社サポートセンターに保証書をご提示の上依頼してください。修理または交換を依頼される際の送料は、弊社規定範囲内の修理に限り弊社で負担いたします。お買い上げの販売店等へお持ちになる場合の交通費はお客様のご負担となります。また、修理, 交換された本体や部品などはご返却いたしません。
3. 本製品の故障やその使用によって生じた直接または間接の損害について、弊社はその責任を負わないものとします。
4. 保証期間内でも次のような場合は、保証の対象外となります。
   (1) 保証書をご提示されないとき、購入日が確認できる帳票類がないとき。
   (2) 本保証書の所定事項の未記入、記載内容の書き換えられたもの。
   (3) クイックスタートガイド・取扱説明書等に記載の使用方法や注意に反するお取り扱いによって生じた故障または損害。
   (4) 火災・地震・水害・落雷・その他の天変地異, 公害や異常電圧による故障または損害。
   (5) お買い上げ後の移動時の落下等のお取り扱いが不適当なため生じた故障または損害。
   (6) 接続している他の機器に起因して生じた故障または損害。
   (7) 一般家庭以外（例えば長時間使用、車輌への搭載等）に使用された場合の故障または損害。
   (8) 中古販売の製品。
   (9) 弊社または指定業者以外で修理した製品。また改造, 分解された製品。
   (10) 消耗品類の交換。
   (11) 付帯するソフトウェア、製品に保存されているデータ。製品を修理・交換する場合は、保存されているデータが消去されてしまう可能性がありますので、あらかじめご了承ください。
5. 本保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

【ご注意】

1. この保証書は、本書に明示した期間、条件のものとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
2. 保証期間経過後の修理等についての詳細は、お買い上げの販売店または弊社サポートセンターにお問い合わせください。
3. 本保証規定は日本国内においてのみ有効です。海外からの修理依頼、および海外で購入いただいた製品に関しては、保証の対象外となります。
4. 弊社以外の輸入代理店を経由して購入した製品、および平行輸入品に関しては、保証の対象外となります。

株式会社マウスコンピューター

【保証書】

この度は、本製品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。サポートを受ける際に必要になりますので、本保証書に必要事項をご記入の上、大切に保管ください。
製造番号は本体裏面または電池・バッテリ挿入部に記載されています。

製品名			製造番号	
お客様	お名前	ふりがな 様		
	ご住所・電話	〒 電話　　－　　－　　（自宅／会社）		
購入日	年　月　日		保証期間	本体：**1**年間 付属品・オプション品：**90**日間
販売店名・住所・電話	〒 電話　　－　　－			